

次期テストベッドJGN-Xへの移行について

2010年12月3日

独立行政法人情報通信研究機構
テストベッド企画戦略グループ

次期テストベッドJGN-Xの構成と特徴（想定）

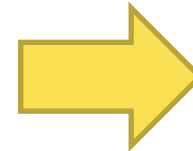
1 構成

- コア回線 : 札幌-仙台(1G)、仙台-東京(10G)、東京-大阪(40G × 2)、東京-名古屋(40G)、名古屋-大阪(40G)、東京-金沢(10G)、金沢-大阪(10G)、大阪-岡山-広島-福岡(10G)
- アクセス回線: NICT鹿島(10G東京接続)、NICT白山(10G東京接続)、NICT横須賀(10G東京接続)、NICT北陸(10G金沢接続)、NICTけいはんな(10G大阪接続)、NICT神戸(1G大阪接続)、東北大(10G仙台接続)、つくば(1G東京接続)、東京大(10G東京接続)、大阪大(10G大阪接続)、九大(10G福岡接続)、九工大(10G福岡接続)
- 国際回線 : 日-米(10G)、日-韓国(10G)、日-香港(10G)、香港-シンガポール(2.4G)、シンガポール-タイ(622M)
- 光テストベッド回線: NICT小金井本部- NICT大手町-NICT白山

（注）アクセス回線は、NICTの主要拠点及び新世代ネットワークの研究連携環境として不可欠なものを除いて、原則、全廃。
ただし、特別枠の評価（政策コンテスト等）の結果を受け、追加設置の可能性も含め、継続検討。

2 特徴

- 各種プラットフォームサービス実現に向けた環境の実装
 - －仮想化ノード
 - －分散環境実験プラットフォーム(PlanetLab)
 - －ネットワーク計測機器(perfSONAR) 等
- 先端通信制御機器の実装
 - －DCN(Dynamic Circuit Network)用スイッチ
 - －Openflowスイッチ
 - －光パス・パケット統合ノード(プロジェクト期間内の実装) 等
- 長距離対応型光伝送実験環境
- 各種テストベッドとの連携(ワイヤレステストベッド、StarBED)



新世代ネットワーク技術
(光パス・パケット技術、仮想化ネットワーク技術、ネットワーク統合運用基盤技術等)の**実現とその展開**
に**フォーカスした研究開発**
用**テストベッド**

JGN-X移行スケジュール(想定)

